

- P1 環境学習講演会の案内
人づくり・地域づくりフォーラムのお知らせ
環境学習指導者募集
- P2 エコっこスクール2014レポート
- P3 環境学習講座レポート
- P4 環境活動団体紹介

環境学習講演会の御案内

<第1回>



「気象から見る環境問題」

講師 森 朗 氏(気象予報士)
 日時 平成27年2月8日(日) 14:00~15:30 (開場 13:30)
 場所 山口県セミナーパーク 大研修室
 定員 150人 <募集期間 平成26年12月22日(月)~27年1月23日(金)>

<第2回>



「ほんとうの環境問題」

講師 池田 清彦 氏(生物学者、早稲田大学教授)
 日時 平成27年3月8日(日) 14:00~15:30 (開場 13:30)
 場所 山口県セミナーパーク 講堂
 定員 300人 <募集期間 平成27年1月19日(月)~27年2月22日(金)>

問い合わせ先 環境学習推進センター ☎083-987-1110

「第10回 人づくり・地域づくりフォーラム in 山口」が開催されます。

今年も環境保全の実践事例発表があります。全国の環境活動団体の取組を聞いてみませんか。

日時：平成27年2月14日(土)9:30~16:45 2月15日(日)9:00~12:10

場所：山口県セミナーパーク

参加費：無料(事前の申込が必要)

申込締切：平成27年1月30日(金)

※実践事例発表 2月14日(土) 13:00~16:45 ※発表順は変更する場合があります。

■環境保全 指導助言者/浮田 正夫(山口大学 名誉教授)

No.	都道府県	発表団体	発表内容
1	滋賀県	近江八幡市 NPO 法人菜の花プロジェクト ネットワーク	食とエネルギーの地産地消をめざした菜の花プロジェクトの取組
2	東京都	世田谷区 NPO 法人えこひろば	環境啓発活動の推進を目的に大学との連携で資源消費型生活からの脱却を図る取組
3	山口県	岩国市 錦川流域ネット交流会	錦川の自然と文化の保全、再生活動とネットワーク化の取組
4	沖縄県	那覇市 沖縄リサイクル運動市民の会	ゴミリサイクル・環境問題・市民活動等をテーマにした市民参加型の活動を展開

申込先 生涯学習推進センター ☎083-987-1730 <http://www.kagayaki.pref.yamaguchi.lg.jp/> (オンライン申込が可能)

環境学習指導者バンクの新規登録者を募集します!

環境に関する県民の理解と認識を深め、地域における環境配慮の幅広い取組を促進するため、環境学習指導者バンク制度を設け、登録された指導者を、地域におけるさまざまな環境学習会に派遣しています。

学習会・講演会における講師として、指導・助言をする
環境アドバイザー

【応募資格】

- 環境省の環境カウンセラーである者
- 環境に関する高度な専門知識と経験及び講演の実績を有する者(10年程度の指導経験者)

体験学習会、観察会等における指導者として活動する
環境パートナー

【応募資格】

- 環境学習会において、指導者として3年以上の活動経験を有する者

環境活動クラブ(こどもエコクラブ)の設立支援や活動の支援をする
こどもエコクラブアドバイザー

【応募資格】

- クラブのサポーターとして5年以上の経験者
- 現に環境アドバイザー、パートナーである者

【応募方法】

登録申請書及び登録希望者活動経歴書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにて提出してください。

なお、申請は県内在住者に限り、アドバイザーとパートナーを重複して申請することはできません。

募集期間 平成27年1月5日(月)~2月27日(金)

こども環境学習講座エコっこスクール2014レポート

小学校4～6年生を対象に、県内の環境学習施設や活動団体、企業等と連携し、生きものや自然観察、工場見学、座学などの講座を夏休み期間に4回実施しました。

<1日型>

7月22日「海辺の生きもの観察 in つのしま」（参加者33人）



午前中はつのしま自然館で角島の自然環境についての学習や周辺の浜辺で海岸植物やカニなどの観察を行い、午後からは下関市豊北町の東法湾でクラゲや貝などの磯の生きもの観察や海岸にある海藻や海草などを見て、その違いなどを学習しました。

8月20日「秋吉台の自然観察～大正洞探検～」（参加者31人）



午前中は秋吉台エコ・ミュージアムで秋吉台の鍾乳洞の成り立ちや石灰岩などについて学習したのち、長者が森で植物などを観察しました。午後からは大正洞内と周辺でコウモリやえびなどの生きものや植物の観察を行い、特色ある秋吉台の自然環境について学習しました。

<宿泊型>

8月7～8日 第1回（参加者29人）



1日目はセミナーパークで地球環境と樹木について学習し、きらら浜自然観察公園でトンボの採集と観察や生態系ピラミッドについて学習しました。やまぐち県酪乳業(株)では酪農家の仕事や乳牛の種類について学習し、牛乳や乳製品、ジュース等の製造ラインを見学しました。豊田ホテルの里ミュージアムではスタンプラリーや展示物でホテルの生態や昆虫などの生きものについて学習しました。夜は班ごとに1日の活動のまとめを作成しました。

2日目はセミナーパークで水生昆虫や海のマイクロ生物の観察と学習を行いました。最後に各班で2日目の学習のまとめを作成し、各班ごとに2日間で学習したことを発表しました。



8月27～28日 第2回（参加者34名）



1日目は景清洞で鍾乳石の種類やでき方についての学習や洞窟内の生きものを観察しました。秋吉台エコ・ミュージアムでは洞窟内の生きもののお話を中心に秋吉台の自然環境について学習しました。大仏ミュージアムでは長登銅山の歴史と銅の精錬方法などについての学習と鑄造体験を行い、山口合同ガス(株)ひまわり館では省資源・省エネ、天然ガスについての学習と燃料電池の実験を行いました。夜は班ごとに1日の活動のまとめを作成しました。

2日目は積水ハウス(株)山口工場でリサイクルや環境への取組などについて学習し、内海栽培漁業センターでは栽培漁業についての学習と稚魚の観察、エサやり体験を行いました。午後はセミナーパークで気象に関する学習や雲をつくる実験を行いました。最後に各班で2日目の学習のまとめを作成し、各班ごとに2日間で学習したことを発表しました。



1日型移動環境学習教室レポート

10月28日(火)に山口市立小鯖小学校(4年生21人)の子どもたちが1日型移動環境学習教室に参加しました。

午前中は(株)サンポリで廃プラスチックから擬木や杭などの再生プラスチック製品を製造する工程を見学し、廃プラスチックのリサイクルについて学習しました。セミナーパークに移動し、研修室でDVD「そらとべあとみんなの地球」を見て地球温暖化について学習した後、ふれあいゾーンにおいて、環境クイズラリーを行いました。

午後からは牛乳パックを使った帽子づくりや、資源には限りがあること、リサイクルの大切さなどを環境まなび研究所の曾我さんの指導の下、クイズ等で楽しく学習しました。

後日、児童の皆さんからお礼のお手紙をいただき「とても楽しく学習できました」「これからはゲームの時間を減らしてエネルギーの節約をします」などの感想をいただきました。



地球温暖化の学習



クイズラリーに挑戦



牛乳パックの帽子づくり



クイズで楽しく学習

環境学習講座レポート

竜王山の自然観察会

日時 10月11日(土) 9:30~15:15
場所 きらら交流館、本山岬、竜王山及びその周辺
参加者 31人
指導者 本学会/嶋田紀和氏、柴田満幸氏、松永聡氏
海岸性と山地性の植物が混在する山野草の宝庫の竜王山とその周辺で山野草やアサギマダラなどの観察会を実施しました。
午前中はきらら交流館で竜王山の環境保全活動と周辺の自然環境、自生している動植物などについて学習しました。その後、山陽小野田市の天然記念物に指定されているハマセンダンと本山岬を探訪しました。



ハマセンダン



午後からは紙芝居「アサギマダラのマークン」を鑑賞した後、竜王山へ移動して自然観察を行いました。最初にヒヨドリバナが植栽された花壇で「旅する蝶」と呼ばれるアサギマダラの観察を行い、その後、駐車場から山頂までを往復するコースでいろいろな植物を観察しました。台風接近の影響のためか、アサギマダラは2、3頭しか観察できませんでした。ツルニンジン、モリアザミ、ヤブハッカなどのたくさんの山野草を観察することができました。

参加者からは「次回の観察会もまた来たい」「アサギマダラの形態についてわかった」「ハマセンダンの巨木に感動した」などの感想をいただきました。

秋吉台の植物観察(秋の草花観察)

日時 10月25日(土) 10:00~15:00
場所 秋吉台・真名ヶ岳周辺
参加者 47人
指導者 秋吉台地域エコツーリズム協会所属インタープリター
中沢妙子氏、宮田文子氏、上田洋史氏

自然観察会の中でも特に参加希望者の多い秋吉台において、今回は秋の草花観察を実施しました。

長者が森の駐車場からドリーネ耕作地付近を経由して、真名ヶ岳へ登り、秋吉台青少年自然の家方面から長者が森駐車場までのコースを花の名前の由来や特徴などを聞きながら秋の草花を観察しました。センブリ、キキョウ、アキヨシアザミ、オケラ、キツネノマゴ、リンドウなどの多くの草花を観察することができました。



ウメバチソウ



リンドウ



また、ウメバチソウの開花日数の見方や、ツクシハギやマルバハギ、スミレやコスミレの見分け方などの説明や今年は夏の長雨の影響からか、草丈が高く、葉や花の色がとてきれいとの説明もありました。

参加者からは「季節ごとに観察会をしてほしい」「指導者の解説がわかりやすくよかった」などの感想をいただきました。

角島の自然・ダルマガク観察会

開催日 11月8日(土) 10:00~15:30
場所 つのしま自然館、大浜海岸、牧崎風の公園
参加者 44人
指導者 豊北町自然観察指導員会/小林知吉氏、藤岡達雄氏、阿野正之氏
コバルトブルーの海と角島大橋が印象的な角島でダルマガク等の自然観察会を実施しました。

午前中は生物多様性等についての講義や角島の自然環境や県内の砂浜の砂の組成、浜辺の生きもの、植物の特徴などについて学習し、大浜海岸でユリヤガイ探しを行いました。ユリヤガイとは5mm位の翡翠色の小さな巻貝で、参加者全員は見つけることはできませんでしたが、中には1人で6個も見つけた方もおられました。



ダルマガク



ツバキ



午後からは牧崎風の公園でダルマガク等の観察を行いました。今年は日照不足で花が少ないとのことでしたが、公園内では群生して咲いている箇所も多く見ることができました。初めてダルマガクを見る参加者も多く、満足しておられました。他にもツワブキ、ススキ、ハマゼリ、カワラナデシコ、ハマゴウなどを観察することができました。

参加者からは「生物の多様性の価値を理解するのは大切」「砂の話は新しく面白かった」「指導者の解説がわかりやすくよかった」などの感想をいただきました。

環境活動団体の紹介

環境活動団体では環境保全活動や体験学習など様々な取組を行っています。今回は「本山会」の嶋田さんと「環境まなび研究所」の曾我さんに取組について寄稿いただきました。

竜王山の自然保護活動

本山会 嶋田 紀和

「本山会」は山陽小野田市最南端の本山地区のまちづくりのボランティア団体で、1994年に設立され、20年の歳月が流れました。現在会員数は40名です。

本山地区は日本夕日百選に選ばれた焼野海岸や当市のランドマークの竜王山(136m)があります。当市の中で最も素晴らしいロケーションと自然があります。中でも竜王山は頂上から6州望めます。夜景遺産にもなっています。桜の名所であることはいうまでもないことですが、沢山の山野草が自生しています。理由は海岸性と山地性の植物が混在しているからです。多くの群落が見られるのも特徴のひとつです。



モリアザミ



ツルニンジン

私たちは2000年から本山小学校の児童たちとモリアザミの群生地の草刈を年4回実施し、保全活動を行っています。

また、ツルニンジンが数百個体自生しているため昨年より支柱を施したり下草刈りを行っています。これだけの群落は県内外で類を見ないのではないのでしょうか。



アサギマダラとヒヨドリバナ

更に竜王山に飛来するアサギマダラに着目して2010年より「アサギマダラおいでませ作戦」を本山小学校の児童と共同で行っています。竜王山に自生するヒヨドリバナ、サワヒヨドリ、サケバヒヨドリの種から苗を育て植栽しています。子供たちや市民などがアサギマダラとふれあえ、今では県内のアサギマダラの名所になってきました。

また、6月のヒメボタルの最盛期には交通規制して保護も行っています。

手品をまじえてワクワク・ドキドキ楽しく環境学習

環境まなび研究所 曾我 邦雄

「環境まなび研究所」は2003年4月に設立された市民グループで、現在10名で活動を行っています。



ミニジャンボリーでのリサイクル工作

2001年の山口きらら博「いきいき・エコパーク」で体験型の環境学習プログラムを展開し活動した、やる気・行動力・熱意とそれぞれの得意技を持ったメンバーが中心の団体です。

現在、山口県内(主に宇部市、山陽小野田市)を中心に活動していますが、県外にも活動の幅を広げています。

対象は幼稚園から子ども会、小中学校、婦人会、老人会、一般成人までとさまざまです。そのため、あらゆる世代を対象に、参加者の「考える」「見る」「聴く」「さわる」「参加する」などを取り込み、手品、ゲーム、パズル、歌などの楽しさも交えながら地

球環境問題の大切さをわかりやすく伝えるために「環境学習のおもちゃ箱」を準備して、楽しく分かりやすい環境学習を実践しています。

私たちは「環境まなび研究所」のネーミングに込めた趣旨に恥じないよう、対象に合わせて、わかりやすく、楽しい環境学習を提供できるよう日夜、意欲的に取り組んでいます。



小学生の環境教室

<編集後記>気づけば今年も残りわずか。今年には広島県の土砂災害や御嶽山噴火、長野での地震など自然災害が多い年でした。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。来年は、生きものみんなが幸せに暮らせますように。(藤井) 11月いっぱいをもって環境学習推進センターから異動することになりました。短い期間ではありますが、みなさまと共に学習し、たくさんの貴重な体験ができました。ありがとうございました。なお、移動距離はアサギマダラに遠く及ばぬ数十メートルです。(山村)

発行元 (公財)山口県ひとづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター
〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (山口県セミナーパーク内)
TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720
URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/>

